



広報

よこしば

昭和63年

11

No. 290

発行 横芝町役場 〒289-17 山武郡横芝町横芝636 ☎0479 ② 1111代 毎月1日発行



みんな集まったかな (大総小学校遠足…芝山総合運動場)

主な内容

- 東長山野遺跡 (長倉) P 2～P 4
- 9月議会..... P 5～P 8
- 冷夏のもたらしたもの..... P 10～P 11
- お座敷電車・運動会..... P 12～P 13
- お知らせ・ひろば..... P 17～P 20

横芝町の人口と世帯

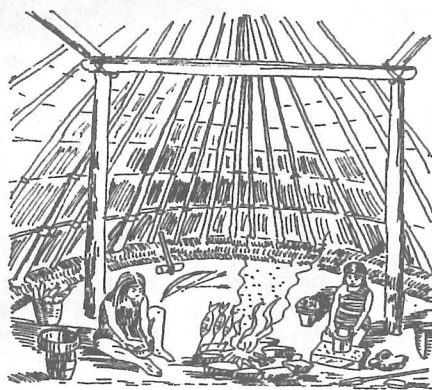
<10月1日現在>

人口	14,580 (-4)
男	7,077 (0)
女	7,503 (-4)
世帯数	4,009 (-1)

()内は前月比

の年前のわが町

東長山野遺跡



私たちの住んでいる横芝町は、東に太平洋、中央に稲穂たなびく平野があり、そして西には小高い丘が横たわり、豊かな自然、海と陸の幸にめぐまれたところでは、

この豊かな自然環境と海陸の幸は、数千年前の遠い昔から人々に生活の糧とつるおいを与え、多くのいとなみが生まれてきました。その結果、町内にも古代の人々の足跡が数多く残されてきました。

今号で紹介する遺跡は、長倉字東長山野にあり、ゴルフ場造成の折に出てきた古代の集落跡です。遺跡の名前は「東長山野遺跡」。昨年の12月より調査を始め、遺跡の全容がほぼ明らかになりました。その規模は町内のみでなく、全国的にも有数の遺跡です。

出土した土器 ダンボール箱五百個分

東長山野の遺跡は町西部の丘の上であり、坂田の方から入る谷津の奥まった所にあります。

遺跡のある丘は、少し傾きのある台地となっていて、周囲は谷津が入り、独立した丘のようになっています。面積にして2万平方メートルあるこの大地のほぼ全体にわたって古代の住居跡、土壇（貯蔵穴、落とし穴などの穴の総称）などが数多く発見されました。

これらの時代は、今から約五千年前から四千年前の縄文時代中期のちやうど中頃に当たるものを中心で、ほかには三千八百年前から三千五百年前ぐらいの縄文時代後期初期の住居跡、一千百年ぐらい前の平安時代の住居跡、お墓などもあります。

発見されたこれらの数を合計しますと住居跡六十軒、土壇二百三十個のものがあります。

また、遺物は土器、石器が数多く出て、土器のかげらだけでもダンボール箱にして五百個分にもなり、石器は石斧、石鏃（やじり）を中心に百数十点になります。

そのほか、ペンダントや耳飾りなどの装飾品もあります。これらの遺物は、調査のあと復元などの作業を経て、国民全体の文化遺産として、近い将来、皆さんに見ていただけるようになります。



地中深くに眠っていた土器



三万年前の石器発見

全盛期は縄文中期

東長山野遺跡に初めて人々が姿を現わしたのは、一万五千年前から二万年前ぐらいの先土器時代と言われる、まだ土器を持たず、石器を使っていた時です。その石器が数点発見されていますが、ここに狩っていた跡がないので、狩



装飾品の数々



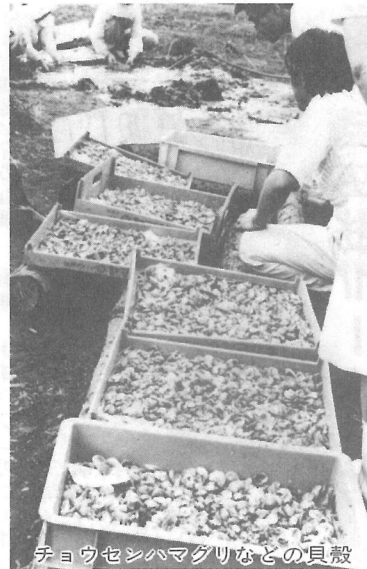
狩猟に使われたやじり

の途中で立ち寄ったか、キャンプをしたのかもしれない。次に来た人々は、五千年ぐらい前の縄文時代中期前半に入ってからで、初めに数家族がまとまって移住してきたと思われる。

この遺跡で最も古い住居跡は、今のところ一軒しか出ていませんが、土器が多く出ているので、かなり多くの人々がいたと思われる。

この時期の土器は「阿玉台式土器」と呼ばれ、千葉県東部を中心として、広く関東地方に分布しています。住居跡は地面を掘り下げた床と、上にかやを葺いた堅穴住居で、床の中央に炉が設けられていて、常に火がたかれ、そこで食べ物を煮たり焼いたり、また、まわりを囲んで暖をとったりしたと思われる。

山海の珍味も豊富



チヨウセンハマダリなどの貝殻

この頃の食べ物は、動物では鹿、猪、海の魚、貝などですが、遺跡からは鹿の骨、貝ではチヨウセンハマダリ、ダンペイキサゴ、ヤマトシジミ、フジナミガイなどが出土、植物はクリ、ドングリ類、自然落などで、遺跡からはクルミと思われるものが出ています。さらに、このクルミなどの木の实などを貯えるために、さかんに貯蔵穴が掘られるようになり、これによって遺跡は蜂の巣のようになっていきます。



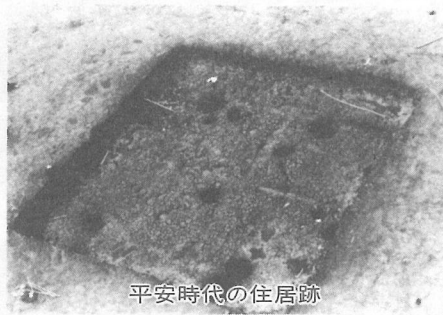
出土した縄文式土器



縄文時代中期の中頃がこの遺跡のもっとも栄えた時で、住居跡、土壇、土器などもっとも多く出ています。この

時期は、前半の阿玉台式土器と後半の加曾利E式土器との間で、複雑多様な土器が出ます。ちょうど縄文中期の変革期になるわけで、時間的変化だけでなく地域的な影響もあって、東北地方の土器の特徴を持った土器も出ています。このことから、この時期は人々の動きが頻繁で、その社会が流動的に変化していったと思われまふ。しかし、生活は前と変わらず、豊かな幸があり、装飾品もあつてゆとりが感じられます。

縄文中期の後半になると、



平安時代の住居跡

初めのうちは住居跡も土器も多いのですが、次第に少なくなつていきます。そして後期中頃以降の住居跡、土壇などはなくなりまふ。

この次に遺跡に移り住んだのは、時代が下つた今から一千百年ぐらゐ前の平安時代です。

この時代の住居跡も、地面に穴を掘つた堅穴住居ですが、形は方形になり、堅穴の一角所にカマドを設け、そこでご飯を炊いていました。

平安時代の住居跡は十六軒あつて、台地全体にちらばつていますが、わずかの間住んでいただけで、すぐに姿を消

してしまいました。また、最も今に近いものは、四、五十年前の炭焼き窯がいくつかあります。

このように東長山野遺跡はいくつもの時代にわたつて人々が住んだりしましたが、なかでも縄文時代中期は海と陸の幸にめぐまれ、最も栄えたときであることがわかりました。

協力・日本考古学研究所
調査員 道澤 明氏



時の移り変わりを象徴するかのよう、発掘調査現場上空には絶え間なく、飛行機が爆音を響かせ通り過ぎてゆきます。

この発掘調査は、今月中旬まで行われ、その後は、ゴルフ場に造成されます。

見学ご希望の方は、教育委員会（内線68）へご連絡ください。

教育長に 齊藤 要氏

10月4日に開かれた教育委員会議会で、齊藤要氏(北清水東)が教育長に任命されました。



横芝町教育長

齊藤 要

就任のごあいさつ

このたび教育委員のご推挙を賜り、教育長に就任することになりました。

皆様方のご教示、ご協力を心からお願ひ申し上げます。

今や日本は世界の経済大国と称され、私たちの子弟は飽食の時代といわれる時に生を享け、充分なる愛護のもとに成長しているはすでございます。

しかし、過去一年間の教育委員を通じまして、横芝町四千の世帯の中の児童・生徒において、その家庭の満たさざる為、家庭の愛情

乏しく、教育を受けることさえ支障を来たす事実があり得ることは、誠に悲しむべきことであります。

私たちは皆様方のご協力を求めながら、これらの子ども達に一擲の愛を示すことができたならば、佐瀬町長のモットーとする「住んでよかつた横芝町」の一石となることでございます。

馬齢を忘れ努力する所存でありますので、一層のご理解をお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

国庫補助負担率の復元に 関する緊急要望など可決

— 11月定例町議会 —

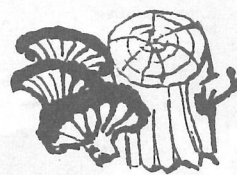
採択された請願

◆旧軍人軍属恩給欠格者救済について

平和祈念事業特別基金に関する法律が制定され、今次大戦における戦争犠牲者に対し、慰藉の念を示す事業を行うこと

とになった。

旧軍人軍属恩給欠格者の救済のため、基金の特別事業として個別に慰藉の措置を講じられるよう意見書を提出された。



可決された決議

◆地方議会権能の充実整備を図る地方自治法改正法案の早期成立に関する要望決議

本改正法案は、去る61年3月通常国会への提出以来、廃案、再提案、継続審議を繰り返してきた。地方議会の円滑かつ適正な運営上是非とも必要なものであるため、早期成立を図られるよう要望する。

◆国庫補助負担率の復元に関する緊急要望

現行の国庫補助負担率は、国の財政上の都合により、60年度から再三引き下げられ、63年度までの暫定措置として

閉会中の継続審査 となった請願

◆消費税(新大型間接税)の導入反対について

新聞、テレビなどのマスコミ報道だけではなく、民意を十分尊重したうえで結論を得るため、本会議の議決により、閉会中の継続審査となった。

実施されてきた。

64年度予算において、補助負担率の完全復元と、予算編成にあたっては各省庁とも復元後の国庫補助負担率によって、概算要求されるよう強く要望する。

◆旧軍人軍属恩給欠格者救済に関する意見書

旧軍人・軍属のうち、年金恩給受給年限に達しないという理由から、恩給欠格者として未だ何ら処遇されない人が数多くいる。一刻も早く救済措置が講じられるよう強く要望する。

63.11.1

九月定例
町議会

一般質問

9月の定例町議会では4議員から15項目にわたる質問がありました。その概要を紹介します。

海岸道路

蓮沼の海浜公園から子供の国近くまで伸びた道路は数年前に完成したが、その先は全く進んでいない。この路線は、今後海岸周辺の発展に大きく影響する重要な道路だけに、一日も早い全面完成が望まれる。

今年度着工の見通しはないのか。また、用地買収は進んでいるのか。

この道路の建設は県が行うが、九十九里・成東・蓮沼・横芝の3町1村で結成した九十九里有料道路建設促進期成同盟会で運動を進めている。

本年度総枠五千万円の予算がつき、うち四千万円を横芝地先に使用できるようにした。

近日中に関係住民の説明会

を予定しているが、所有者のほとんどが不動産業者ということもあって、買収には困難が予想されるが鋭意努力する。



行き止まりとなっている海岸道路

海岸への進入路

屋形海岸への進入路は複雑で、遠来の観光客には大変わかりにくく悪評をかってい

る。この件については昨年、海岸へまっすぐ通ずる橋をかけたと言ったが、今でも変わらぬ考えか。

長い間に築き上げられた大自然の景観を、町だけの考えで開発してしまうことには問題がある。国或いは県レベルの計画をもとに行われるべきだと思う。

リゾート法と関連させながら、橋の架設を考えていきたい。

浚渫砂の利用

県が毎年栗山川河口の浚渫を行っているが、積上げた砂が南風にあおられ再び川へ戻されている。一方、波打ち際は年々後退しているようだ。県と話し合い、浚渫砂を海岸へ還元したらどうか。

河口付近の砂の堆積は、九十九里特有の現象であり、一度荒れると風で飛ばされる何十倍もの砂がたまってしまうのが現状だ。

上げた砂は、護岸工事を使う目的で積んであるので了解頂きたい。

栗山川漁港



今や全国的な傾向として、漁業者は漁獲を主体とした漁業から、一部観光漁業への機運が高まっている。当町も例外ではなく、先ず人を集めることが肝要かと思われる。

漁港に観光船が係留できるようにする考えはないか。

70隻の漁船が出入りしているが、水揚げは少ない。栗山川漁港の利用市町村は、将来の観光を主体とした漁港に備

えているのが実情だが、現在是一種漁港となっており、目的外的使用は非常に規制されている。時の流れの中で解決されると思う。

ゴルフ場と薬剤

ゴルフ場の芝生に大量に使われる薬剤が、土壌や地下水汚染を引き起こすとして大きな社会問題となっている。

町内に建設をすすめている業者とは、どのような話し合いが行われてきたか。薬剤汚染についての町の考え方と対応策を伺いたい。

○ ゴルフ場に係わる環境衛生については、県が「ゴルフ場等の開発事業に関する指導要綱」を定め、関係機関において厳正な指導を行っている。

しかし、薬剤の使用による環境汚染については、対策を講じていないのが現状だ。今後、関係課が密接な連絡をとりあうと同時に、県の指導を受けながら防止対策に努めたい。

補正予算

○ 2～3年前は国の政策を受け、緊縮予算のもとに通年型予算を組んできたが、内需拡大策が効を奏して景気が上向いている。

今後とも好況が続く限り、積極型の補正予算を組むべきだと思いが、町の考えを伺いたい。

○ 災害発生等有事の際には積極的補正が必要であるが、そのようなことがない限りには、通年型の予算ですすめる

べきだと思ふ。年度途中での大きな補正については、今後とも議会と協議しながら慎重に対処したい。

東陽病院

○ ①新病棟が建設されるが、現在の稼働率と増床の理由は②組合加入3町の事務職員の内訳は③受付窓口と投薬の能力化が図れないものか。



当町から臨む東陽病院 右側が建設予定地

○ ①現在の病床数は76である。稼働率は内科77%、外科68・8%、婦人科21・8%、平均65・7%である。新病棟では100床となる。

高齢化社会を迎え、地域住

民の健康保持と福祉の増進を目的に増床建設するものである。

○ ②事務職員10名のうち、当町からは窓口1名とレントゲン事務に1名いる。他町の内訳については承知していない。③投薬の時間短縮については、常々患者側から耳にする。生命にかかわることで慎重を期さなければならぬことは当然だが、正確にして迅速なことも必要だ。組合議会或いは管理者会議の場で強く要望する。

消費税

○ 消費税が実施された場合、63年度歳出でどの位の負担増になるか。歳入ではどのような影響を受けるか。町は消費税に對し、どのような考えをもっているのか。

○ あくまで現段階での推計だが、63年度当初予算と比較して、歳入では約三千二百万円、歳出では約三千六百万円負担増になると思われる。合計約六千八百万円が当町の財政に影響すると見込まれる。町の考えとしては、国会を通っていない現状では答弁する段階ではないと思ふ。

環境衛生

雑草刈り



雑草が生い茂り道路までのびている

検討して行く。

家庭雑排水

○ 家庭雑排水は、農業用水との関係から、近くに側溝があっても流せない。地下浸透式では衛生上好ましくない。など問題が多い。

排水対策としての構想を伺いたい。

○ 過去、各家庭を対象に補助金を出して、ろ過器の使用を試みたが、根本的解決にはならなかった。今後は、補助事業の制定を考えたい。合併浄化槽の普及に努めたい。放流先のない地帯への対策については、類似地の視察をするなどして検討したい。

ばい煙

○ ミニ開発された土地に生い茂る雑草が居住環境を悪化させている。交通安全や防災の面からも処理しなければならぬと思ふが、条例制定の考えはないか。

○ 現在要綱で対応している。過去にも論議された問題だが、不在地主であるため、指導が徹底しないのが現状だ。条例については、今後充分

○ 町の公害防止条例第33条では、発生源に立ち入り、検査をさせることができる。とあるが、これまでこの条例を活用し指導したことがあるか。

○ 苦情件数は1件である。これについては、電話での警告と呼び出しで忠告し、協力

を要請した。その他には、巡回中農業施設からのばい煙で目に余るものがあつたもので、注意を促してある。

正式に立ち入り検査にまで及んだ例はない。(工場施設は除く。)

焼却残灰

閏 月2回、午後1時から2時まで行われている焼却残灰の収集は、共働き世帯等からは利用できないという不満の声がある。

時間変更の考えはないか。また、現在の収集状況を伺いたい。

閏 変更の要望は1件もきてない。総務員会議の席上でも要望は上がってこない。定められた日時に利用できない場合は、担当係に申し出てほしい。検討し善処する。

利用状況は、2月から9月まで14回で延べ85人が利用している。

騒音地区 特別防止法

閏 二期工事が進められているが、「騒特法」が適用されるとその区域は大変な規制を受ける。

関係する民家は何戸か、また、どのような要望が出されているか。

閏 防止地区が三百八十三世帯、特別防止地区は十四世帯である。二度の説明会でいちはん問題となつたのは、騒音地区が拡大した場合のメリット・デメリットである。十四世帯のうち移転希望は一世帯である。移転は、特別防止地区としての告示後が有利であるので、そのように指導している。

防止地区が拡大されれば規制が増えることになり、メリットはない。町としては、県の示す最低限の区域を進めていく方がよいと考える。

房総リゾート 地域整備構想

閏 8月4日の千葉日報の記事について伺いたい。

総合リゾート地域整備法の特定地区として、山武地域が

浮上——と載っていた。山武地域は、県の基本調査の段階で重点整備地区からはずされたが、逆に国土庁から山武地域を加えてはどうか、との打診があつたように載っている。

この記事の真相を伺いたい。

閏 県にただしたところ、国も県もこれについては関与していない、新聞社独自の記事であろうとの答弁だつた。

国土庁に提出した重点地域11か所について、各省の許可を得た後、改めて山武地域について検討したい旨の回答であつた。

広報のあり方

閏 町の広報紙は過去の出来事はわかるが、月刊のため今後のことについては報道に欠ける。

速報性のある新聞を活用すべきだと思ふがどうか。

閏 新聞に載せるような記事があれば連絡している。今後もなるべく新聞を活用して良い面の記事を載せるよう努力する。

町と 議会の 動き

10月

町長

1日	自由民主党県民の集い	21日	九十九里有料道路建設促進期成同盟会総会
2日	大総小学校運動会	20日	松尾保健所運営協議会
3日	上堺・横芝小学校運動会	18日	昭和キャボット披露パーティー
5日	井上教育長離任式	17日	横芝・松尾・蓮沼三町村合同町村民号の旅(18日まで)
6日	入札	15日	郡議会
8日	新教育長就任式	14日	八日市場市外三町消防組合議会
9日	郡身障者スポーツ大会	13日	八日市場市外三町消防組合議会
10日	郡市広域行政組合視察	11日	八日市場市外三町消防組合議会
11日	(8日まで)山形県	10日	八日市場市外三町消防組合議会
12日	郡市広域行政組合視察	9日	八日市場市外三町消防組合議会
13日	東陽病院組合議会	8日	八日市場市外三町消防組合議会
14日	光町	7日	八日市場市外三町消防組合議会
15日	東陽病院組合議会	6日	八日市場市外三町消防組合議会
16日	東陽病院組合議会	5日	八日市場市外三町消防組合議会
17日	東陽病院組合議会	4日	八日市場市外三町消防組合議会
18日	東陽病院組合議会	3日	八日市場市外三町消防組合議会
19日	東陽病院組合議会	2日	八日市場市外三町消防組合議会
20日	東陽病院組合議会	1日	八日市場市外三町消防組合議会

議会

さむい夏

63.11.1

7月から9月までの長雨と日照不足は、町内で栽培されている施設野菜や露地野菜に、生育遅れや障害、品質低下など大きな被害を出しています。これからの天候次第では、被害がさらに広がるかもしれません。また、海水浴場や民宿などの観光面でも、大きな打撃を受けました。今回は、その「さむい夏」がもたらしたものをピックアップしてみました。

野菜からの悲鳴

基幹産業の農業

長雨のときの日照時間は平年の約半分、逆に雨量は2倍となり、気温も平年と比べ1.3度～4.2度も低く、気象観測上例のない天候となりました。日光浴をしたくても太陽が出ない、水びたして土からの養分ももらえない、今年の野菜はダブルパンチを受け「助けて」と叫んでいるようです。

トマト ブロッコリー

強い日差しを好み加湿を嫌う作物、今年の天候は最も悪です。収穫期はこれからですが、8月から9月に植えたものは水はけが悪いため、根のいたみが多い。収量は20%～30%減。

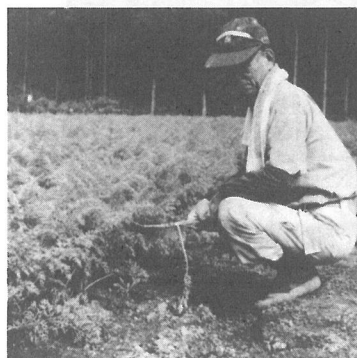


大きな被害を受けたハウストマト（中台）

水田の裏作は、畑に植えたものよりさらに被害が大きいようです。

ニンジン

葉の色が悪く、黒葉枯れ病などが発生し、株全体が腐りはじめているものもあります。生育遅れは、これからの天候次第。



←これではもう育たないんだ（中台）

水はけ対策にひと汗（鳥喰下）

ネギ

乾燥にも強いこの作物、今年のような長雨では生育が極端に悪く、根腐れを起こしたところもあります。台風による風の影響も加わり、30%～40%の減収。

協力 農業改良普及所松尾支所・山武農協横芝支所



痛々しいようすのネギ（鳥喰新田）

農家の皆さんへ
この記事を読んでいる頃は、対策も済み収穫も始まっていることと思いますが、くれぐれも根の活性化と病害虫を発生させないことが重要です。

こんな年もうこりこり

＝ 夏の観光 ＝

梅雨明けも早く、暑い夏になると期待を寄せていた町内の観光関係者は、この長雨にうんざり。「長い間の商売をしてますが、こんな年はないねえ。もうこりこりだよ」と話していました。



入場者数もかなり落ち込んだ子どもの国

こどもの国

町内の観光施設ではこれが「一番」。せつかくの施設も長雨には勝てません。肌寒い日に唇を青くして遊んでいた子どもたちが印象的・・・25%減

民宿

予約のキャンセルが相次いだ。夏への期待をこめて設備投資したのに・・・25%～30%減

海水浴場

海岸整備の工事を控え、浜辺が狭くなった影響もありますが、何よりも自然が相手。台風も多かったし、こんな天気では・・・30%減

今回対象としたのは農産物と観光。
まだまだ目の届かない分野で被害を受けた人もいるのでは...

被害額は、概算で

1億円

となりました。



出発を待つ「なのはな号」

横芝・松尾・蓮沼

町村民号

お座敷電車『なのはな号』の旅



▲もぎたてのりんごの味は格別です

♪カラオケは
♪歌い放題

横芝・松尾・蓮沼の2町1村とJRが共催するお座敷電車「なのはな号」の旅が10月17・18日の1泊2日で行われました。

横芝、松尾の両駅から180名の参加者が乗車。今年から新たにセットされたレーザードイスでカラオケを楽しみながら「りんご狩り」の旅へと

出発しました。

「なのはな号」で歌い放題、飲み放題の旅を満喫された皆さんは、小諸駅でバスに乗り換え、懐古園、湯の丸峠を巡り、車中からの紅葉を楽しみつつ草津温泉に到着。

宿の宴会では、又々自慢の歌や踊りを披露され、草津温泉の一夜を楽しまれました。



▶レバートリーはいくらでもあります



両手に沢山の

土産と思いい出

翌18日は、前夜の疲れも見せず宿を出発。4〜5日前に降った雪の残る白根山、約200年前の浅間山の噴火の際に400名近くの村民の内、ここに逃げ込むことのできた90数名のみ生き残ったという鎌原観音堂を見学後、今回の旅の目玉の一つである北軽井沢でのりんご狩りへと向いました。

りんご園では、たわわに実った樹の下でもぎたてのりんごの味を堪能していました。

その後、溶岩で形成された奇岩の連なる鬼押し出しを経て、中軽井沢の駅に到着。両手に沢山のお土産と旅の思い出を持ってお座敷電車「なのはな号」に乗車。再びカラオケを楽しみながら帰路につきました。

やどできた運動会

待ちに待った運動会は、雨のため何度も流れてしまいましたが、10月1日と2日の両日に、やどで行つことができました。

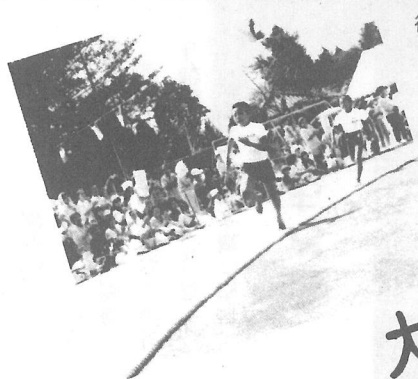
そこで、町内に3校ある小学校の運動会を写真で綴ってみました。

久しぶりのぞかせた 青空の下で

子どもたちは大陽の光をいっぱい浴びて、思いつきりはしゃいでいました。



後に気をつけて～



気持ちよさそうに走る子どもたち

10/1 大総小

大勢の観客に見守られて

10/2 横芝小

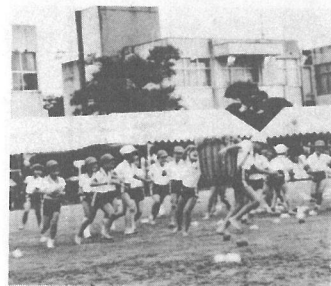
郡内屈指のマンモス校ならではのプログラムに、お父さんお母さんもニッコリ。



見事にきまった男子組体操



運動会の「花」鼓笛金管パレード



こら～ 逃げるな (おいかけ玉入れ)



こちらは飛入り? 新島地区の安木節、ママさんバレーチームのキョンシー

町内の小学校

ふれあいつぱい

10/2 上塚小

お祭りムードがいつぱいの会場。仮装行列では、どじょうすくいやキョンシーも飛入り参加。親子のふれあいを感しました。

「町並み文化財」を「まぢづくり」に

●長野県・南木曾町妻籠宿の場合

文化財として保護されているものの中に、重要伝統的建造物群保存地区」というのがあるのを「まぢづくり」か。

これは、周囲の環境と一体となつて、歴史的な趣を今も形づくる町並みや集落で特に重要な地域のことを言います。昭和五十年の文化財保護法の改正によって創設された制度で、それ以来、重要伝統的建造物群保存地区として保護されるようになりました。翌年九月には、全国で七つの地域が選ばれ、現在では、二十六か所に増えています。

外観は伝統的に

内部は近代的に

この制度を始めるきっかけとなつた地域は、長野県南木曾町妻籠宿です。

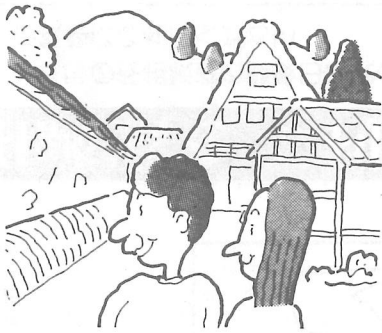
この地域は、昭和三十年代には過疎にあえいでいましたが、昭和四十二年から町と住民とが一体となつて「町並み」と観光を結びつける新しい「まぢづくり」に取り組み、成功を収めました。これが町並みを文化財として認める気運を全国的に盛り上げたのです。



では、妻籠宿の具体的な町並み保存——文化財の保護についてみてみましょう。

◎町並みを文化財とみて、妻籠宿が最も繁栄した江戸末期から明治初期にかけての情緒豊かな外観を、一戸一戸手間と時間をかけて修復した。

この修復は、今でも続けられている。その一方で、居間や台所



風呂などの日常生活の場は、近代化を進めた。

◎観光地としての利便さ、生活の近代化に伴う「くるま社会」に対応するため、観光客用の駐車場を宿場の町並みから離れた場所につくった。

◎町並みを形づくる建物は、木造建築であるので、火災についての対策が重要な課題となった。すぐに消火活動ができるように、二軒に一つの割合で、谷の水を利用した消火栓を設置した。同時に、住民自身による消火訓練も定期的に行うようになった。

新しい文化の

創造基盤として

これらのまぢづくりは、そこに住んでいる人たちの発案によるものです。そして、こうした一つ一つの努力が実を結び、昭和四十年代後半には、年間四十万人を超える観光客が妻籠宿を訪れるようになったのです。これは、長い歴史の中で形成され、受け継がれてきた文化財が、新しい文化を創造する基盤となり得ることを示した良い例ともいえるでしょう。

十一月一日から七日は、文化財保護強化週間です。この機会に、身辺にある文化財に親しみ、愛護する心を育てていきましょう。

■教育・文化週間 ■ 11月1日～7日

親子で考えよう！

教育とは
文化とは

■パートタイム労働旬間 ■ 11月1日～10日

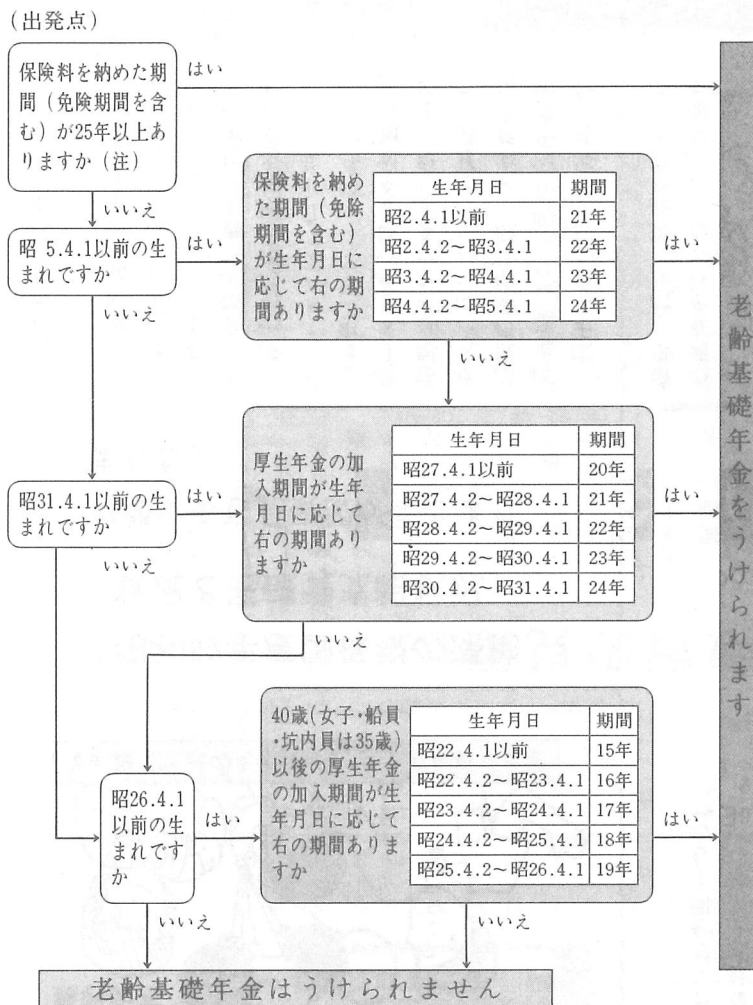
パートも リフレッシュ

確かめよう、
パートの年次有給休暇

暮しの中の国民年金

老齢基礎年金に必要な加入期間

65歳になったとき
老齢基礎年金をうけられますか？



年金は、老後の生活を支えるものであり、誰もが公平に間違いなくもらえるのが理想です。

しかし、現実には多くもらえたり、また、逆に少ししかもらえないということもあります。なかには、加入期間が

ほんのわずか足りなかったために、まったくもらえないというケースも生じています。年金額の多い少ないは別として、年をとってから年金が確定にもらえる条件を若いうちからつくっておくことが大切です。

期間の足りないときは
60歳からの任意加入で

保険料を納めた期間が、生年月日に応じた期間(図参照)に足りない人は、60歳から65歳までの間任意加入をして期間を満たすことができます。



(注) この期間には、「サラリーマンの奥さんが任意加入をしなかった期間」「昭和36年4月以後の厚生年金や共済組合の加入期間」も含まれます。

◆日時 11月24日(木)
午後1時から3時40分
◆場所 横芝町文化会館

山武地区政治学級

◆講師及びテーマ
福富 達先生(日本テレビ解説主幹)
「台本のないドラマ・ニュースの裏表」
花岡光男先生(医学博士)
「老人がかかりやすい病気と

怪我」
※参加は無料ですので多数ご参加下さい。
◆申し込み及び問い合わせ先
町選挙管理委員会(内線59)

No.6 家庭教育シリーズ

あるお母さんが、子どもの三才の誕生日にお祝いに書いた作文を紹介します。
「いろいろなこと、いっぱいいっぱい教えてあげるね。なんでもやってみてごらん。失敗し

たって平気平気、もう一度初めからやり直し、泣きたい時はお母さんの所において、両手をひろげて受け止めてあげる。強く強く抱きしめてあげる。だって、私は、あなたのお母さんだものね。」
本当にすばらしいお母さんですね。

家庭教育の見直し

しかし、いま、子どもの問題で一番気になることは、家庭と保育所・学校との境界線という接点があいまいになっている点ではないでしょうか。
本来、家庭でしかできない子育て・教育があるはずですが、
また、親でこそできる教育があると言えます。
同様に、もとと学校でしかできない教育、保育所でしかできない保育があるはずですし、先生だからこそやれる教育があるのです。
その辺があいまいにされた

まま、本来親でこその子育てを、親は保育所にやってほしいと期待し、学校でしてほしいと希望する傾向が強くみられます。
反対に先生ならではの教育を、もっと家庭で、両親でと要求しがちです。
お互い、ここで視座をしっかりと据えながら、両者の境界線を明確にし、それぞれの役割を改めて見つめ直すところから、家庭と保育所・学校との協調が期待されるのだと思います。



相談室をご利用ください

11月の各相談室の開設日は次のとおりです。
お気軽にご利用ください



相談室	相談日	場所	時間	備考
健康相談	11月8日(火) 11月22日(火)	大総会館 文化会館	午後1時30分 ～午後3時	40歳以上の方は健康手帳をご持参ください
教育相談	11月1・8・15 22・29日	中央公民館	午後1時30分 ～午後4時30分	当日は、電話でも相談に応じます(内線69)
家庭教育相談	毎週(月・火・金)	中央公民館	午前9時 ～午後4時	当日は、電話でも相談に応じます(内線67)
心配ごと相談	11月1・8・15 22・29日	中央公民館	午後1時30分 ～午後4時	
人権相談	11月1・8・15日	中央公民館	午後1時30分 ～午後4時	
行政相談	11月1・15日	中央公民館	午後1時30分 ～午後4時	毎月第1・3火曜日

ねんきん広場

11月20日役場広場

風船の
無料配布



その場で賞品のあたる年金クイズもあります

「昭和62年度国保税の滞納 状況と医療費支給状況」

に関する意見要望がまとまりました。

- ◎滞納者には保険証を交付せず、資格証明書を交付すべきである……………6名
- ◎滞納者が多いのには驚いたが、滞納状況が把握できてよかった……………5名
- ◎滞納者も納税組合に加入す

広報「よこしば」の9月号に掲載した「昭和62年度国保税の滞納状況と医療費支給状況」について、ご意見・ご感想をいただきました。その取りまとめた結果をお知らせします。

- ◎滞納者には保険証を交付せず、資格証明書を交付すべきである……………6名
- ◎滞納者が多いのには驚いたが、滞納状況が把握できてよかった……………5名
- ◎滞納者も納税組合に加入するよう組合長に努力してもらってはどうか……………3名
- ◎生活苦か納税意識がないのか、十分話し合う必要がある……………2名
- ◎滞納者の自覚を促し、それでも納税しなければ町は毅然たる態度をとって欲しい……………1名
- ◎悪質滞納者の氏名を公表すべきである……………1名
- ◎このような記事を時々掲載していただきたい……………1名

「住宅需要実態調査」に

ご協力ください

国と県では、12月1日「昭和63年住宅需要実態調査」を行います。

この調査は、全国の家庭の皆様が住宅について日頃どのようにお考えになっているか、また、住宅の改善についてどのような計画をお持ちになっているかなどを伺うもので、

国などが住宅政策を行ううえで重要な資料となるものです。

千葉県では約一万七千世帯に調査をお願いすることになっています。

11月24日から12月7日までの間に調査員がお伺いしますので、ご協力をお願いします。

電気のニセ調査員にご注意を！



最近、千葉県内で東京電力社員又は電気の調査員と偽ってご家庭を訪問し、室内配線の調査を行ったとして料金を請求したり、調査を行うとみ

せかけて金銭を持ち去ったと思われる事例が発生しています。

東京電力が行う室内配線の検査の場合には、当社又は関東電気保安協会の社員がお伺いしており、検査の際に料金を請求することはありません。また、訪問に際しては、制服を着用し、身分証明書を携帯しています。

ご不審な点がありましたら、東京電力東金営業所（☎04755④0151）までお問合せ下さい。

繰り返すまい広島・長崎の惨禍

非核平和はみんなの願い

— 非核平和宣言の町よこしば —

横芝小学校男女総合優勝

— 郡市小学校体操競技会 —



着地成功



審査員の視線を痛いほど感じます



より美しく、優雅さも要求されます

10月7日、郡市の小学校20校が参加して、山武郡市小学校体操競技会が横芝小学校を会場に行われました。

競技種目は鉄棒、マット、跳び箱の3種目で、規定の型がいかに正確に演技できるかを競い合いました。

ソウルオリンピックが終了した直後だけに、日本選手の活躍を思い起こしました。

競技結果

横芝小学校 男女総合優勝

(男女それぞれ総合優勝、又全種目制覇の完全優勝を果たしました。)

上堺小学校 男女総合4位

男子総合2位

女子総合6位

年に一度 大ハッスル

老人スポーツ大会

みんな、楽しみにしている老人スポーツ大会。

今年は、10月7日、海洋センターを会場として行われました。

選手、応援の皆さん含めてその数、ざっと三百。

盛んな声援をうけて、選手は大張り切りの一日でした。



飛ばしてはいけませんよ



アッ痛たた……。

ちっちゃな訪問 大きな楽しみ



リズムをとるおじいちゃん、おばあちゃん。

第2保育所の園児たちが、10月14日、老人ホームを訪問、普段の園内の生活の一端を見てもらおうと、歌や踊りを披露しました。



ほくたちが、第2保育所の園児です。これからもよろしく

成東署管内

高齢者交通安全 ゲートボール大会で 準優勝



入るかな

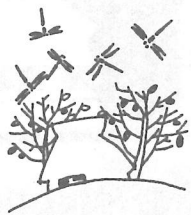
成東交通安全協会主催による「高齢者交通安全ゲートボール大会」が10月8日、松尾町富士見台グラウンドを会場に開催され、各町村代表が日頃の腕前を競い、当町代表、栗山チームが準優勝に輝きました。

競技終了後、交通ルールや人形による車両の制動実験が行われ、交通事故の恐ろしさを再確認しました。

文芸

俳句

聞き流すことも一芸鳥渡る 鈴木 草庵
 間引菜の三日見ぬ間に太りけり 鈴木 南知
 りんどうの藍の深きを手向けけり 戸村 静華
 菜を間引く羽音落し鴉過ぐ 行方はじめ
 鯛雲背のびばかりをして老ひし 成田栄三郎
 鯛雲激動の代の主上病む 藤代 ゆう
 秋時雨駆くらがりに時計読む 山口 一秋
 ルージュなどせめても引きて 若梅あやめ
 トーストのほどよく焦げて今朝の秋 勝又やすのり
 句を添へて娘への便りや鯛雲 (選者) 土屋 栗水



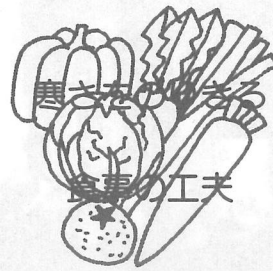
短歌

寡黙なる人を乗せたる終電車 霧の流るる中走りゆく 齊藤 要
 縫ひ終へしソファアーカーバーに いろはやく猫はよりきてまろくなりあつ 齊藤 佳子
 長雨に客足少なく一日過ぎ外燈をつけあと一人待つ 齊藤 幸子
 さがりくる遮断機無視し少年はうなりもたかくオートバイとばす 佐瀬 初音
 あらし吹く夜は眼を光らせし物体となりてかきこもりあつ 洪谷 静子
 流れ寄る貝ひとつづつ拾ひゆく孫の歩みに歩調を合はす 津田 若菜
 総のくにの空渡りゆく雁がねは北方領土に去るもあるらん 土屋 栗水
 蠟燭がパースアイケキに点るとき照れたる顔の舅が映れり 西山満里子
 妻逝きて半年経ちぬ用ひをりし総ての物は在りし日のまま 萩原 信一
 脱ぎ捨てて手術着に替へし夫の衣をたためば揺らぐ吾の心の (選者) 齊藤つね子

お誕生おめでとう

9月21日～10月20日届け出分

氏名	保護者	地区
古谷 丹音	栄 章	上町 3
市原佳代子	通 雄	上町 1
醍醐遼太郎	貴 志	本町 1
實川 達也	昌 雄	上町 5
布施 智朗	正 之	南部1-4
宇井 裕貴	光 夫	於 幾
田中 育実	収	本町 1
小川久美子	光 彦	長 倉
海寶 珠衣	健	南部1-3
三木穂菜実	正 視	新島荒場



こんにちはは！保健婦です

中でも、ビタミン・ミネラルは体の潤滑油になりますから多く摂るように心掛けたいものです。また、ビタミンAはのどの粘膜を強くする、ビタミンC・Eは血行をよくする等の作用もあります。

これから増々寒くなる一方ですが、皆さんは快適に過ごすために何か心掛けていますか。特に冬、風邪予防にもつながる食生活について考えてみましょう。

冬は、その寒さのために新陳代謝が低下しがちになります。からだを暖める食事は、この点からみると代謝を活性化させるものが多いようです。

これらは、色の濃い野菜(緑黄色野菜)・豆類・いも類に多く含まれますが、野菜類はなかなか摂りにくいものです。熱を通すとビタミンが壊れるといつて生野菜ばかりだと量が食べられませんし、ビタミンA・B₂が不足します。そこで、ゆでたり、煮たりして、淡色・緑黄色野菜を一日150gずつ位食べるよう心掛けたいものです。

11月のこよみ



- 3日 文化の日
- 町民文化のつどい (5日)
- 9日 一一九番の日
- 11日 税を知る週間(17日)
- 13日 空カン・空ビン回収 (横芝地区)
- 18日 乳児教室
- 19日 農産物共進会(20日)
- 23日 勤労感謝の日
- 26日 秋の全国火災予防運動 (12月2日)
- 27日 空カン・空ビン回収 (大総・上界地区)
- 29日 乳児健診

千葉県最低賃金

10月1日から次のように改正されました。

日 額 **3,863円**
 時間額 **483円**

年末調整説明会

昭和63年分給与所得者の年末調整説明会を行ないます。

- と き 11月24日 午後2時～4時
- と ころ 中央公民館

県の公文書 公開はじまる

10月1日から、県が保有する公文書を県民の皆さんの請求に応じて閲覧したり、その写しの交付を行う公文書公開制度がスタートしました。

公開・非公開は原則として、請求書の受付日から15日以内に決定し、書面で通知します。個人のプライバシーを損なうおそれのある公文書などは公開されないこととなります。

詳しいことは、県公文書公開センター(県文書館4階) 0472-24628)にお問合せください。

商工会伝言板

経営講演会

(どなた様も聴講無料)

- 1.と き 11月14日(月) 午後1時～3時
- 2.と ころ 商工会館二階ホール
- 3.テーマ 『経営に必要な情報の活かし方』
- 4.講 師 経営コンサルタント 西山和宏氏

秋の全国火災予防運動

11月26日～12月2日

その火 その時 すぐ始末

火事と救急は119番